様式５（危機管理事案など）

令和８年 11 月２日
厚木市報道資料

市立小・中学校の GIGA スクール端末
安全が確認され利用再開

先月 30 日から利用を停止していた市立小・中学校で使用するタブレット端末の安全性が確認されたため、２日から全小・中学校で利用を再開しました。

１ 概要

納入業者を通じたメーカーによる原因調査の結果、横須賀市で発生した端末の発熱が、本体の不具合ではなく充電端子の損傷であることが判明。安全性が確認されたことから、市立小・中学校での利用を再開しました。

（1）対象学校　　市立小・中学校 36 校
（2）対象台数　　児童・生徒、職員用端末１万 8334 台

10 月 26・27 日	横須賀市の中学校で、タブレット端末の充電差し込み口などが発熱により破損。生徒がやけどを負う事案が発生。
30 日	本市で利用している端末が、横須賀市の端末と同じ型番と確認。納入業者を通じてメーカーに原因調査を依頼し、市内の小・中学校 36 校で使用している端末１万 8334 台の利用や充電、家庭への持ち帰りを停止した。
11 月２日	納入業者から、当該事案は製品本体の瑕疵（かし）によるものではなく充電端子部分の損傷が原因であるとの回答を得る。安全性が確認されたことから、市内全小・中学校で利用を再開した。

２ 対応策

利用者に対し、充電ケーブルの適切な接続と取り扱いに対する指導を徹底。発熱や損傷などの異常が発生した際は、速やかな報告を義務付けます。

本資料の問い合わせ先

教育部 教育研究所
所長　菅原　真理子　電話 046-225-2681